

SSHS 図書館だより

12月号 2022.12.01

冬休み中の開館日

*12月は、12月28日(水)まで開館しています。

*1月は、1月5日(木)から開館します。
開館時間は通常通り 8:40~16:50 です。
開館日を確認の上来館をお願いします。



12月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

図書館からのお知らせ

○長期貸し出しがはじまります

貸出冊数：10冊

貸出期間：12月12日~12月28日

返却期限：1月13日

○延滞本の返却を！

長く借りている本がある方は、冬休み前に返却をお願いします。



ほんの情報~「シェア型書店」~

街の「本屋さん」事情

ネット書店や電子書籍の登場で、街の本屋さんは減り続けているといわれます。そんな状況に風穴をあけようとする新しいコンセプトの書店が数年前から登場しています。カフェを併設した書店や、選書を依頼できる書店などがあげられますが、「シェア型書店」もその一つです。

「シェア型書店」を知っていますか？

「シェア型書店」は、「小さな書店の集合体」です。店内にある箱型の本棚に、賃料を支払ったオーナー(「棚主」)が、それぞれ好きな本を好きなようにディスプレイして売っています。店番(「店主」)を交代で担当する店舗もあります。

「シェア型書店」の魅力

① 既存の書店やネット書店では手に入らない本との出会いがある。

② 棚主は、簡単な手続きで「本屋さん」気分を味わえる。本が売れた時は、とても嬉しいものとか。

③ 棚主と客、棚主同士の交流が生まれる。地域活性化に一役買っている場合も。

「シェア型書店」へ行ってみませんか？

全国各地に増えている「シェア型書店」。渋谷、下北沢、吉祥寺などにも店舗があります。クリスマスプレゼントを探しに出かけてみませんか？

★書店(「本屋」)が描かれた本の紹介

『モンテレッジオ小さな村の旅する本屋の物語』

内田洋子 文芸春秋

イタリアのトスカーナ州。緑深い山間の村モンテレッジオの住民は、何世紀にも渡り国中に本を売ることによって生計を立て、「読むこと」を広めてきた。本と村をつなぐものは何か。偶然の出会いから、著者はその歴史を紐解くことになる。

本と本屋の原点を描いたノンフィクション。

『配達あかずきん 成風堂書店事件メモ』

大崎 梢 東京創元社

駅ビルの6階にある「成風堂書店」に勤める女性書店員と女子大生アルバイトの2人が、書店や本に絡んだ「日常の謎」を解いていくミステリー短編集。ハラハラもあり、ほっこりもありの5つの物語。書店の仕事内容がわかるお仕事小説の顔も持っています。